

**【ファッションリユースの新たな価値創造を目指すベクトル】
アトモス創業者の本明秀文氏がベクトルの顧問に就任****アライアンスの強化&IP コラボで、サステナブルファッション No.1 カンパニーを目指す**

ファッションリユースの新たな価値創造を目指す株式会社ベクトル（本社：東京都港区、代表取締役：村川智博、以下ベクトル）は、更なる事業拡大のため、2023年11月22日（水）付で、スニーカーショップ「アトモス」を一代で築いた本明秀文氏を顧問として迎えます。

**■ 顧問就任の背景～企業アライアンスを強化～**

本明氏は、小さな小売店だった「アトモス」を、大手スニーカーメーカーや人気IPコンテンツとアライアンスを組むことにより、日本を代表するスニーカーショップへと育て上げました。一方、ベクトルは、かねてより“サステナブルの輪”を広げるため、買取・販売・物々交換に関するアライアンス企業（アパレル企業・旅行代理店・ホームセンター・不動産会社・ショッピングモール・スーパー・クリーニング店・美容院など）を募集しております。今後は、本明氏にアライアンスに関するアドバイスをいただきながら、様々な企業との協業を加速させるとともに、映画などIPコンテンツとのコラボレーションも検討してまいります。

■ 本明秀文氏からコメント～リユースカルチャーの発展に寄与～

私はアトモスを退社するまでは、“スニーカーカルチャー”の発展に尽力してきました。これからは、アトモス時代に培ってきた企業アライアンスやIPコラボ、店舗売りのノウハウを活かして、“リユースカルチャー”の発展に寄与してまいります。ベクトルは20年以上にわたるファッションリユースのインフラとノウハウを持つ企業です。ベクトルが循環型社会を先導し、サステナブルファッション No.1 カンパニーとなれるよう、様々な角度からアライアンスに関する助言をしてまいります。またベクトルが運営する店舗をカルチャー発信型に変革すべく、接客やディスプレイ、外装についてもアドバイスしていきたいと思っております。

■ 本明秀文（ほんみょう ひでふみ）氏のプロフィール

1968年、香川県生まれ。スニーカーブームの黎明期にあたる1996年に脱サラし、裏原宿に2.7坪の並行輸入店「CHAPTER（チャプター）」を開店。大学留学先のアメリカで培ったツテとサラリーマン時代に磨いた輸入テクニックを生かして、日本未発売のスニーカーを次々と輸入。ビジネスをすぐに軌道に乗せ、翌年テキストトレーディングカンパニーを設立。その後、2021年夏、資金300万円から日本を代表するスニーカーショップへと育て上げた「アトモス」を、アメリカのスニーカー小売大手「フット・ロッカー」に、3億6,000万ドル（当時、日本円で約400億円）で売却。売却後も、同社の代表を務め、2023年1月末で退社。その後、おにぎり屋「ぼんこ」やプライベートサロン「朝に夢見し」など、様々な事業を立ち上げ、現在に至る。



<お問い合わせ先>

株式会社ベクトル 広報担当：友近（トモチカ）

TEL：090-5690-8885 MAIL：koho@vector-enter.jp



■株式会社ベクトルについて <https://vector-enter.jp/>

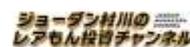
“サステナブルファッション No.1 カンパニー”をビジョンに掲げ、ファッションアイテムの査定から買取、販売までをワンストップで行っております。リサイクルショップ「ベクトル」やブランド古着通販サイト「ベクトルパーク」、宅配買取サービス「フクウロ」、総合買取専門店「エコスル」などマルチチャネルでリユース事業を展開しており、不要なモノが必要な人に渡る循環型社会の実現を目指します。また、リユースアイテムに新たな価値を生み出す場としてサステナブルラグジュアリーギャラリー「PRELOVED」を、サステナブルアクションをアップデートする場として「サステナブルファッション大学」を運営しています。今後は同業種・異業種問わず様々な企業とアライアンスを組み、積極的に新たな取り組みをすることでリユースカルチャーを創造してまいります。

設 立：2003年2月

所在地：東京都港区芝 3-15-13 YODAビル 4F（東京本社）

代表者：代表取締役 村川智博

事業内容：リユース事業（店舗運営、ECサイト運営）、システムプラットフォーム事業、FC事業、セミナー・交流会事業



<お問い合わせ先>

株式会社ベクトル 広報担当：友近（トモチカ）

TEL：090-5690-8885 MAIL：koho@vector-enter.jp